

～12月の面談に向けて～



2学期末試験が終わり、本日、進路用評価・評定（成績）が配付されます。その成績を基に面談を行い、みなさんの受験校を確定していくことになります。みなさんが面談までに準備することを挙げてみましょう。


➤ 11月の提出締め切り書類は「進路希望調査」と「学区確認申請用紙」です。担任に提出しましたか。未提出の場合、学校としての準備ができません。重要な書類です。確実に提出しましょう。

➤ 受験する私立高等学校の資料（願書・独自調査書・推薦書など）。第2回進路説明会でもお伝えした通り、面談時に独自調査書の記入を担任に依頼します。まだ資料が手元にない人は、至急、資料を高校から取り寄せましょう。

➤ 今まで取得した検定証明書が必要な場合は、面談でコピーを担任に提出してください。高校との相談に必要です。なお、合否待ちの検定がある場合は、結果がいつ発表されるのか担任に伝えて、証明書が届き次第、コピーを担任に渡しましょう。



➤ 先週に配付された「記載事項確認書」は、調査書に記載される項目が間違えていないか確認するための書類です。確認事項の、「氏名」「ふりがな」「住所」「生年月日」「特別活動の記録」を、保護者と一緒に確認し面談時（それよりも早くてもOKです。）に提出しましょう。

➤ 11月27日（月）に配布した「進路確定届」（桃色紙）は、面談で私立の受験校が確定した段階で、保護者の方に「進路確定届」に記入、署名、捺印をいただくものです。面談の際は必ず印鑑を持参するよう保護者の方に伝えてください。初回の面談で確定できない場合は、家族とよく話し合っ
て予備日（面談最終日）までに確定できるようにしましょう。

➤ 面談時、進路希望調査に記入していない志望校名を突然挙げられてもすぐに対処できません。面談前に必ず進路希望調査に書いた志望校から変更や追加がある場合は12月1日（金）までに担任に伝えましょう。

～前向きな気持ちをもち続けて受検（験）にのぞむ～

今、みなさんはどのような気持ちでしょうか。みなさんからよく「～をください」という言葉が聞かれます。成績とは教員があげるものではなく、みなさんの学習の成果を数値に表したものです。

進路用成績は、評定が「あがる人」「現状維持の人」「さがる人」それぞれです。しかし、8月の下旬（2学期始め）から今日まで努力したことには変わりはありません。結果を真摯に受け止め、前向きな考えをもつことがよりよい受検（験）につながります。

進路成績が出た後でも学校生活に変わりはありません。これからも日々の生活リズムを崩すことなく、授業も集中して取り組みましょう。

